



イラスト：田島瑞樹さん

発行責任者：小林 勉

編集委員：藤崎・下野・秋山

年に一度のまるん科日帰り旅行 in 大洗水族館

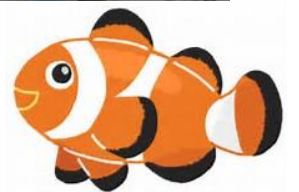
竜宮城に
いるみたい



みんな水槽に目が釘付け

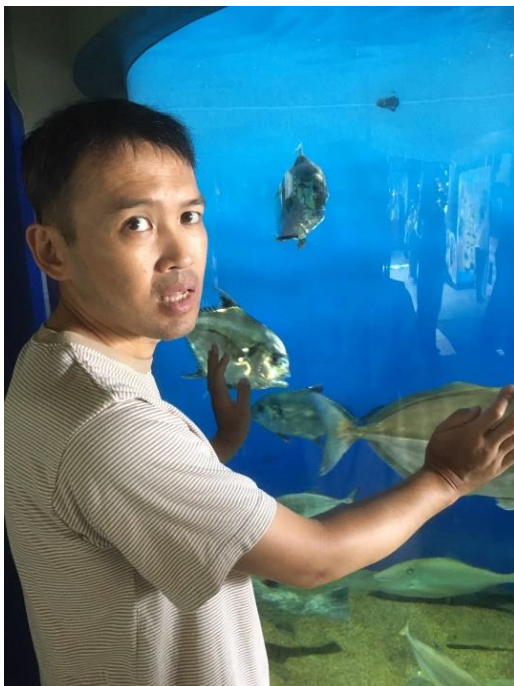


沢山の魚に会えて良かったね



八月二十九日、利用者さんが大変楽しみにされていた年に一度のまるん科日帰り旅行が実施されました。今年の行き先はアクアワールド茨城県大洗水族館です。出発前から利用者さんは、「どんな魚がいるかな。お昼は何を食べようかな。」と大盛り上がりです。行きの車内でも、「ねえ、まだ？」と早く目的地に着きたい様子で、ドライバークレインは、「もう少し待っててね。」と心の中でつぶやきながら安全運転で車を走らせました。二時間後、ようやくアクアワールド茨城県大洗水族館に着きました。車から降りた利用者さんは、足早に水族館入り口へと向かいます。「みんな写真撮るよー」の職員の声にまるん科の団結力が発揮され、「はい、チーズ。」と手際よく記念写真撮影を行いました。水族館に入る前に昼食を摂ることにしました。「私、カレー。」「ラーメン食べたい。」と利用者さんそれぞれが好きな物を食べる事ができました。お腹もいっぱいになり、いよいよ水族館に入ります。出会いの海ゾーンから始まりウミガメやマンタがお出迎え、続いて暗黒の海ゾーンでは、幻想的なクラゲが様々な大きさ、形で私たちを魅了します。世界の海ゾーンでは、のんびり屋のマンボウや大迫力のサメが水中の中を泳いでいます。利用者さんも普段目に見えない水中の生き物に興味津々です。そんな中、利用者さんにカメラを向けると自然とポーズを取ってくれます。利用者さんの笑顔や普段見ることのできない表情がたくさん見られた素敵な旅行でした。来年も絶対みんな楽しんで思い出さうね。

(谷口)



みんなお待ちかね

ランチ付き「クラブ」活動

今月のクラブ活動はみんなが待っていたランチも楽しみながらのクラブ活動です。午前中の作業が終わるとすぐに着替え、車に乗り込み出発です。私の行った「プールクラブ」ではイタリアンの食べ放題のお店にいきパスタやピザをたくさん食べてきました。いろいろな種類のピザやパスタを召し上がってきました。中でもイカ墨のパスタを食べた方は歯を黒くしながらもおいしそうに召し上がっていました。まだまだ食べ足りないようでしたが、プールに行く時間となりいつも通りしっかりとプールを楽しみました。ほかに「電車クラブ」では立石さんのリクエストであるラーメンを食べたり、「調理クラブ」では食材の買い出しから焼きそばを作ったりとクラブごとに昼食を堪能したようです。おいしい昼食とクラブ活動で大満足となりました。(秋山)



イカスミパスタに大満足



電車クラブは成田山へ…



ランチは立石さんのリクエストのラーメンです。

チーフ勉強会

頼れるリーダーになるために…

九月四日の午後。菜の花会作業科・生活科チーフの総勢十九人が集まり、パワーアップチーフ勉強会が実施されました。自閉症の方の支援をより専門的に、より深くするため、先日法人研修会で講義を受けたRODの会を実践に移すための研修です。各作業科対象の利用者さんを決め、どのような場面でのようにアプローチをしていくのかを話し合い、次回はその取り組みを行った映像を持ち寄り、取り組みを深化させていきます。



皆真剣に話し合いを行っています。

法人研修会で受けた講義の内容がそのまま実践に持ち込まれるに当たり、専門用語が飛び交う中、理解したはずの内容を思い返ししながら、議論が繰り広げられました。三回の継続的な講座の中で、具体的な取り組みを行い、二月の実践発表にて発表が行われます。「山倉善嗣 最優秀大賞」の栄冠はどの取り組みに輝くのか、チーフを中心とした各作業科の取り組みに期待です。

おくやみ

外村幸祐さんのお母様、外村富美恵様(享年七十二歳)が七月十九日ご自宅にて、お亡くなりになりました。十六日には、幸祐さんのお誕生日のお祝いを姉夫婦とともに家族でしましたと帰園の際にお母様からおききした矢先、突然の訃報に驚きを隠せません。

ご冥福をお祈り申し上げます。

一泊旅行のお知らせ

★行き先

一日目…スパリゾートハワイアンズ (福島県)

二日目…日立市立かみね動物園 (茨城県)

★日程…Aグループ 十月三日・四日

Bグループ 十一月六日・七日

★グループ分けについてはお便りにて個別でお知らせさせて頂きます。

旅行の衣類の準備をお願い致します。

★不明点があれば各館生活科か下野までお願い致します。



編集後記



台風が過ぎ去り急に秋めいてきました。秋と言えばお月見でしょうか？

お月見をするようになった背景には月の満ち欠けが暮らしか農作業に深くかかわっていたことが挙げられます。欠けては満つる姿から、農作物の収穫や物事の結実を感謝する日となり、生命の満ち欠けの連想から、生命を繋いで下さった祖先を忍ぶ日になったそうです。

今年の十五夜は十月五日に当たるそうです。美しい月に思いを馳せてはいかがでしょうか？ (下野)